

地デジ受信の準備は

進んでいきますか？

2011年7月24日までに今までのテレビ放送（地上アナログ放送）は終了します

2011年7月24日、私たちが一般的に見ているテレビ放送（アナログ放送）が終了します。それ以後は、すでに放送を開始している地上デジタル放送（地デジ）に完全に切り替わります。
地上デジタル放送は、これまでのテレビの概念を変えるさまざまなサービスを視聴者に提供します。ただし、地上デジタル放送を視聴するには対応の機器が必要で、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



なぜ、地デジなの？

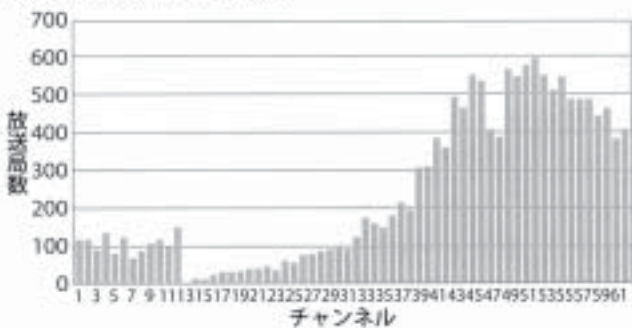
▼電波は飽和状態

電波は、無限に使えるように思われていますが、実は通信や放送に使える周波数は限られています。日本の現状は、もう隙間がないほどに過密状態。アナログ放送のままでは、もうチャンネルが足りなくなっているのです。

▼アナログ放送での周波数の限界

山間部の多い日本では、どの家庭でもテレビが見られるように数多くの中継局を作る必要があります。アナログ放送では、周波数が近いと電波が干渉して、混信してしまうので、周波数を変えなければならず、周波

放送局数とチャンネルの図



数をたくさん使ってしまうのです。

▼チャンネルに余裕ができません

デジタル放送では、隣り合った中継局で同じチャンネルを使っても、混信の影響を受けにくいので、チャンネル数を大幅に減らせます。UHF帯にデジタル放送専用のチャンネルを確保し、それ以外のチャンネルを開放することができるとのことです。

▼さらなる情報化社会のために

放送のデジタル化によって空いたチャンネルは今後、社会でICT（情報通信技術）を活用していくために利用することができます。これは日本がICTについての政策を展開していくうえで、とても大切なことなのです。

地デジって

どうしたら見られるの？

▼新しくテレビを買いかえる人は
「地上デジタルテレビ」と指定して買うようにしましょう。

▼今のテレビを

引き続き使いたい人は

お手持ちのテレビに「地上デジタルチューナー」をつけましょう。

▼ケーブルテレビを

利用している人は
まず、ケーブルテレビ会社に問い合わせましょう。



地デジでテレビは どう変わるの？

とっても便利に！
こんなに変わる！

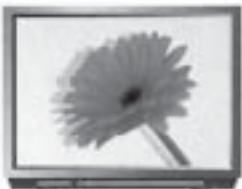
▼音声の劣化や

アナログ放送では、映像音声が悪化したり、高い建物などの影響で反射波によるゴーストが起きますが、デジタル放送では、劣化やゴーストはなく、高品質の映像・音声を受信できます。

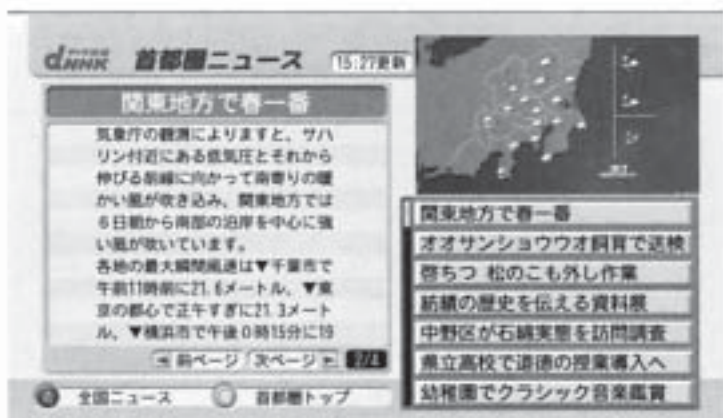
▼いつでもニュースや天気予報！

データ放送により、リモコンのボタンを押すだけでいつでもニュース

←アナログ放送の場合、ビルの影響などでゴーストが見えることがあります。



→
デジタル放送では、ゴーストのない鮮明な画像が楽しめます。



や天気予報、暮らしに役立つ情報などを見ることが出来ます。

▼迫力のハイビジョン

16:9のワイド画面、ハイビジョンの高画質、CDなみの高音質で、臨場感のある迫力の映像を楽しむことができます。

▼番組表で録画予約も簡単に！

電子番組ガイド（EPG）で、当日から1週間先までの番組情報が表示されます。また、放送時刻の変更があっても予約録画にすぐ対応します。

地デジ詐欺にご用心！

地上テレビ放送のデジタル化に伴って、地デジ対応へのアンテナ交換などを口実とした詐欺が発生しています。身に覚えのない工事や代金の請求にはご注意ください。

手口 その1

Q：総務省やテレビ局の名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切りかえ助成金」が支給されるので、手数料の支払いをするよう書かれている。

A：このような助成金は存在せず、手数料の支払いを求められません。二セの助成金案内状です。

手口 その2

Q：「テレビ局職員」「地上デジタルテレビ受信対策員」を名乗る人物が自宅にやって来て、受信工事やテレビの調整の代金支払いを求める。

A：テレビ局などが、このような支払を求めることはありません。お金を請求するのは二セ者です。

このような請求を受けたときは、すぐには支払わず総務省の地域機関である総合通信局や警察署、または消費生活センターへご相談ください。

地上デジタル放送全般についての問合せ先
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
(平日9:00～21:00、土・日・祝日9:00～18:00) ☎ 0570-07-0101